

尾張北支部

親睦忘年会開催

尾張北支部(中野兼司支部長)は、12月8日(火)午後6時30分より、ラグナスイート名古屋 アジアンスイート(名古屋市中区)で、会員43名が出席して忘年会が開かれました。

はじめに中野支部長は「来年は我々業界が大きく変わります。まず大きく変わるのが、法改正です。それに伴い地方ルールも変わります。許認可権限など行政が条例として要望するものに対して、我々はそのハードルを越えていかなくてはなりません。まずは支部内でのアンケートで皆さんの思いを発信してください。その要望を上にあげ、我々業界の理解を求めていきたいと思っております。開かない扉は無いと信じ、扉を叩いて思いを伝え、皆さん之力で業界を変えていきましょう！」と力強く述べました。

来賓として当協会の事務局長 小坂元信氏より「協会のホームページは、今年の6月頃から会員専用ページを立ち上げ、会員の皆様方には会員制ページを立ち上げましたので、IDとパスワードをお知らせいたしました。会員専用ページには全産連の理事会、各種運営委員会の資料、議事録、愛産協の理事会の資料、議事録をアップロードしております。ゆくゆくは循環あいちのバックナンバーも、アップしようかと検討しております。多方面に情報を発信することで、皆様の業務に寄与していきたいと思っております。」と述べました。

その後、川合邦史会計の乾杯で宴会が始まりました。アトラクションとして、ものまね芸人の方のショータイムがあり会場は大いに盛り上がり、賑やかな忘年会となりました。



挨拶する中野支部長